

2011年 第22回 読者が選ぶ ネーミング大賞

大賞に「はやぶさ」 JR東日本

日刊工業新聞社は昨年11月から12月にかけて、「日刊工業新聞」「メトロガイド」「なごや地下鉄ガイド」で、2011年 読者が選ぶネーミング大賞の投票を募集した。読者から1万3134通の投票があった。この結果、今後の鉄道をリードする車両としてふさわしいJR東日本の「はやぶさ」が高い支持を得て大賞に選ばれた。生活部門の1位にはサントリー酒類のノンアルコール飲料「のんある気分」、ビジネス部門1位には理化学研究所のスーパーコンピュータ「京(けい)」が選ばれた。

東北復興のシンボルに

最高速度は時速300キロ。2012年度末には時速320キロに引き上げる。国内最速を誇りつつ、技術の粋を結集し、静粛性を高め、乗り心地を向上させた新型車両E5系。JR東日本はこの車両を用いる東北新幹線の便に、俊敏な「はやぶさ」の名前を与えた。

最新鋭の性能をひたすらあげ、震災から約1カ月の半後の4月29日に全線再開にこぎつける。E5系も同時に復帰させることも決めた。だが、それに「はやぶさ」の名前を冠するかどうかについては苦悩した。

はやぶさは速さの象徴だ。復旧直後は徐行運転を

きょう表彰式



担当者の声

鉄道事業本部 営業部次長

根本 英紀氏



ネーミングにあたっての公募では約15万件、4000種類もの案が集まった。東北や青森にちなむ鳥、これからの鉄道をリードする車両にふさわしい名前だと考えた。また、1950年代に寝台特急の先駆けとして

最速の新型車両にふさわしく

で、東京から鹿児島までを走った列車名に使った由緒ある名前でもある。はやぶさの登場時には、九州新幹線も開業し、新幹線が青森から九州までつながる。日本列島をつなげるという意味からも、伝統の名前がよい形で復活できたと思う。

当初は九州のイメージが強いという声もあったが、あつという間に定着し、今は違和感なく受け止めてもっている。速いだけでなく、乗り心地も従来より向上し、評判は高い。ぜひ選んで乗ってほしい車両だ。

講評



丸の内ブランドフォーラム代表
かたひら ほ たか
片平 秀貴氏

「人の愛とは」問う流れ

心温まる愛称が長く生き続ける

昨年は3月11日の出来事が人々の心や生き方に大きな影を落とした。「きずな」が一つのキーワードになった感があるが、その根底にはモノから人へという流れがあり、「人の幸せとは」「人の愛とは」を問う流れができたのだと思う。

「このころ長い」と愛という言葉に正面から向か

うことがなかったような気がするが、改めてみても「愛」という言葉が、人々の心の中に深く根付いていて、愛称というものが、愛を伝える役割を担っている。それは単なる名称を

超えて、親しみがあつたり、皆に大事にされていたりするものでなくてはならない。

ネーミング大賞で受賞した作品は他の類似商品と比べてよく売れるだけでなく、長く生き続けるものが多いのだと思う。この賞が単に名前の良し悪しを超えて「愛称」として人々に長

く愛される兆しを持っているからなのではないか。頭の科学技術のシンボルとして国全体を元気づけるに連

り世界一じゃないとダメ、という思いとともに、日本の科学技術のシンボルとして国全体を元気づけるに連

2011年 第22回 読者が選ぶネーミング大賞受賞名

大賞 東北新幹線「はやぶさ」 JR東日本

ビジネス部門			生活部門		
スーパーコンピュータ	京(けい)	理化学研究所	1位	ノンアルコール飲料	のんある気分
小型特殊自動車	あぁ〜おふくろさんヨ	筑水キャニオン	2位	長期保存を実現したようかん	えいようかん
上下水道事業を支援する技術	ウォータービジネスクラウド	メタウォーター	3位	山陽・九州新幹線	さくら
入浴介護用浴槽	湯ラックス	サンフラン	4位	電動伸縮杖	こづえちゃん
自動日付印	スグオシ	キングジム	5位	ルームエアコン霧ヶ峰	エコムーブアイ
電液の酸化還元確認	アラ!元氣	リブアンドラフ	6位	ゴマたっぷりのふりかけ	ごまリッチ
新社名	LIXIL(りくしる)	LIXIL	7位	簡易式の小型仏壇	お勤めお今日さん
鮮度維持機	いきいきくん	大高商事	8位	食べる調味料	サクサク食べる香ばし醤油オイルベース
手動防犯カメラ・防犯カメラ	エコセーフ	文化シヤッター	9位	甘い香りとコクのある梅酒	キリン まっごい梅酒
新社名	Wing(すいんぐ)	Wing	10位	ガードル	マイナース5歳の着やせパンツ

E5で行こう。

3月17日ダイヤ改正。東北新幹線E5系が1日9往復増加。

1日16往復になって、さらにご利用しやすく。

新しい季節に、快適な旅を、もっと。

3月17日(土)、東北新幹線E5系「はやて」が新たに5往復増加して、「はやて」(東京ー新青森間)15往復のうち7往復がE5系になります。さらにE5系「なすの」もデビューして、1日のE5系の運転本数が16往復に。より多くの方にご利用いただけるようになります。

東北新幹線E5系の運転時刻・料金などについて、詳しくは「JR東日本 E5」をご覧ください。

日刊工業新聞社 主催
第22回読者が選ぶネーミング大賞 大賞受賞

